

HIRANO TECSEED Co.,Ltd.

# 第92期 株主通信

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

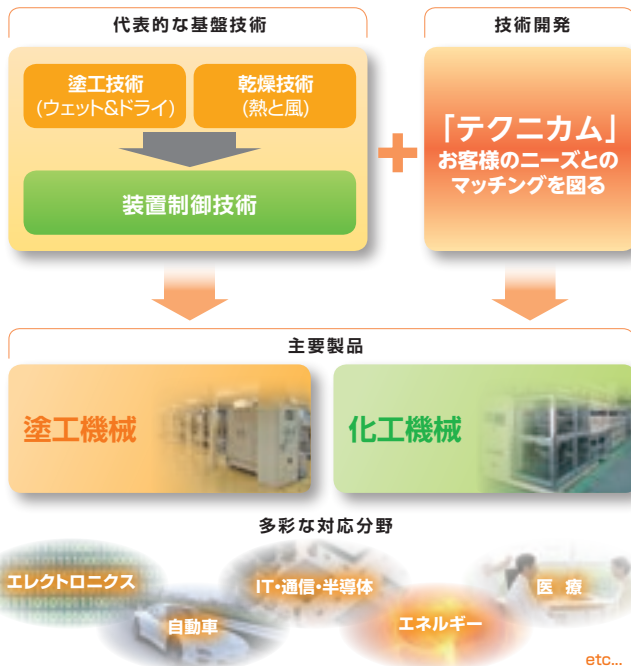
証券コード | 6245



株式会社 ヒラノテクシード

# 株主の皆さまへ

「塗工」「乾燥」「制御」の技術を融合させ、幅広い産業に欠かせない製造装置をお届けしております。



当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による景気対策や日本銀行の金融緩和の継続等を背景に企業収益が堅調に推移し、設備投資にも持ち直しの動きが見られました。個人消費につきまちは原油安の影響や所得雇用環境の改善から底堅い動きとなり、景気は全体として緩やかな回復基調で推移いたしました。

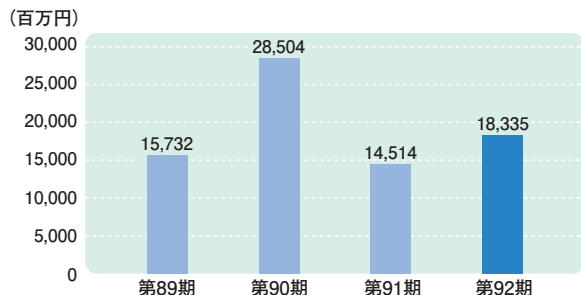
海外におきましては、米国や欧州では内需が堅調に推移し景気を下支えするなど回復基調となりましたが、中国や新興国での経済成長の鈍化懸念や、それに伴う設備の過剰感、更には株式市場や為替等にも警戒感が広がり金融市場は依然不透明な状況にあります。

このような状況のもと当社グループは徹底した品質管理と確かな技術力で、新たな提案や短納期への要望にお答えし、お客様に価値ある技術を創出し続けるべく、構造改革を推し進めてまいりました。

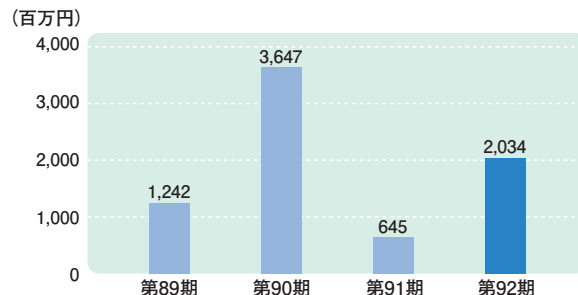
その結果、売上高は18,335百万円(前期比26.3%増)となり、利益面では経常利益は2,034百万円(前期比215.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は1,330百万円(前期比

## 連結業績ハイライト

### 売上高



### 経常利益



# 「Wet & Dryのコーティング装置」で世界トップクラスの企業として、企業価値の一層の向上をめざします。

199.0%増)となりました。

今後の見通しにつきましては、国内は、景気対策や金融緩和により下支えられ、個人消費は底堅く推移すると思われます。また、世界経済においては米国や欧州では、雇用の安定などが内需を拡大させ堅調さが持続すると思われそうですが、原油安による資源国への影響並びに中国や新興国での経済成長の減速懸念も続き不安定さが残るものと予想されます。

当業界につきましては、引き続き電気・電子部材関連及びエネルギー関連を中心に新規設備等の投資需要が見込まれますが、その他幅広い市場での堅調さが見えにくい不透明な状況であります。

このような状況のもと、『生産性の更なる向上』をスローガンに顧客満足度の向上、新技術開発、新市場の開拓に注力してまいります。

その結果、現段階では、次期連結売上高は17,500百万円、連結経常利益は1,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,150百万円を見込んでおります。



平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

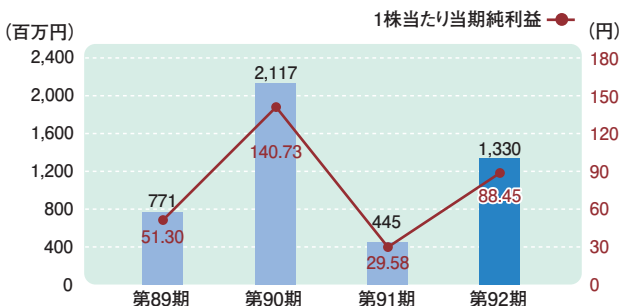
さて、第92期(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)の決算を終了いたしましたので、その概況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

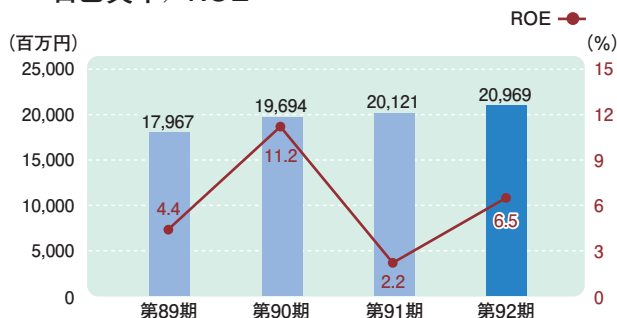
平成28年6月

取締役社長  
岡田 薫

## 親会社株主に帰属する当期純利益 / 1株当たり当期純利益



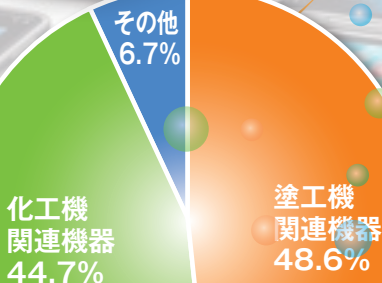
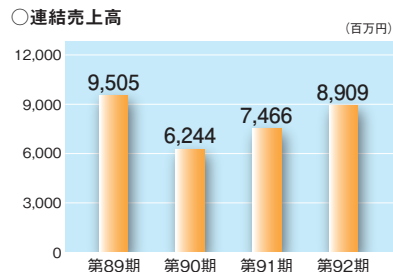
## 自己資本 / ROE



# セグメント別状況

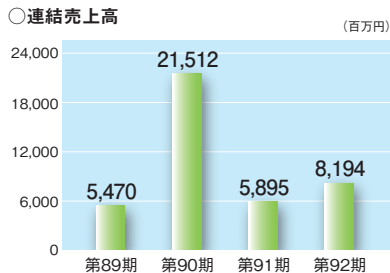
## 塗工機関連機器

各種コーティング、ラミネーティング装置並びにこれらに付随する乾燥・熱処理装置及びライン制御装置



## 化工機関連機器

各種成膜装置、不織布・高機能繊維製造装置、フラットパネル塗布乾燥装置並びにこれらに付随する乾燥・熱処理装置及びライン制御装置



### 第7回 高機能フィルム展

2016年4月6日(水)～8日(金)東京ビッグサイト(東京国際展示場)にて開催された『第7回高機能フィルム展』へ出展いたしました。

機能性膜のコーティングに関する薄膜塗工技術として、多層同時塗工を可能とする「3層DVダイコーター」の実機展示や連結子会社ヒラノ技研工業株式会社、株式会社ヒラノエンテック、ヒラノ光音株式会社の独自技術のほか、フィルム業界の生産性及び機能性向上にお役立ていただける様々な技術を紹介いたしました。

国内外より多くの来場をいただき、弊社グループの塗工技術に高い評価を得ることができました。



### 日経IR・投資フェア2016

今年も『日経IR・投資フェア2016』に出展いたします。

当フェアは、上場企業と個人投資家の対話の場であります。

当社におきましても事業内容をご理解いただくため、当社の製品と各業界とのかかわりもご紹介しながらブース内にて会社説明会を実施いたします。

開催：2016年8月26日(金)～27日(土)10:00～17:00

会場：東京ビッグサイト 東4ホール

主催：日本経済新聞社

入場料：無料



(日経IR・投資フェア2015の様子)

# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第91期	第92期
	(平成27年3月31日現在)	(平成28年3月31日現在)
<b>資産の部</b>	<b>25,834</b>	<b>29,759</b>
流動資産	19,353	23,359
固定資産	6,481	6,399
有形固定資産	3,454	3,310
無形固定資産	110	99
投資その他の資産	2,916	2,989
資産合計	25,834	29,759
<b>負債の部</b>	<b>5,713</b>	<b>8,790</b>
流動負債	4,427	7,645
固定負債	1,286	1,144
<b>純資産の部</b>	<b>20,121</b>	<b>20,969</b>
株主資本	19,792	20,927
資本金	1,847	1,847
資本剰余金	1,339	1,339
利益剰余金	17,012	18,147
自己株式	△ 407	△ 407
その他の包括利益累計額	329	42
その他有価証券評価差額金	470	317
退職給付に係る調整累計額	△ 141	△ 275
負債純資産合計	25,834	29,759

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	第91期	第92期
	(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)	(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,356	3,985
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,292	△ 869
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 375	△ 418
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	1
現金及び現金同等物の増減額	△ 4,012	2,699
現金及び現金同等物の期首残高	13,533	9,521
現金及び現金同等物の期末残高	9,521	12,220

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第91期	第92期
	(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)	(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)
売上高	14,514	18,335
売上原価	12,426	14,429
売上総利益	2,087	3,905
販売費及び一般管理費	1,533	1,955
営業利益	553	1,950
営業外収益	111	105
営業外費用	19	22
経常利益	645	2,034
特別利益	113	—
税金等調整前当期純利益	758	2,034
法人税・住民税及び事業税	237	730
法人税等調整額	76	△ 26
当期純利益	445	1,330
親会社株主に帰属する当期純利益	445	1,330


### 配当のお知らせ

当期の利益配当金につきましては、1株当たり普通配当金8円と特別配当金4円を加え12円（中間配当金8円と合わせて、年間配当金は1株当たり20円）とさせていただきます。

※中間配当金には創立80周年記念配当金2円が含まれております。

# 会社の概要

(平成28年3月31日現在)

社名	 株式会社 ヒラノテクシード
英文社名	HIRANO TECSEED Co.,Ltd.
創業	昭和10年6月1日
設立	昭和24年7月25日
資本金	1,847,821,888円
従業員数	233名
事業所 本社	〒636-0051 奈良県北葛城郡河合町大字川合101番地の1 電話 (0745) 57-0681
東京支店	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町一丁目16番地 (ヒューリック神田ビル3F) 電話 (03) 5289-8834

## 役員

取締役社長(代表取締役)	岡田 薫
常務取締役	定安 一男
取締役相談役	三浦 日出男
取締役	安居 宗則
取締役	金子 二雄
取締役	木村 規久男
常勤監査役	田澤 憲二
監査役	高谷 和光
監査役	田中 寛治郎

- (注) 1. 取締役木村規久男氏は社外取締役であります。  
2. 監査役高谷和光氏並びに田中寛治郎氏は、社外監査役であります。

## 子会社

ヒラノ技研工業株式会社	(産業用機械器具製造)
株式会社ヒラノエンテック	(繊維機械等部品製造)
ヒラノ光音株式会社	(真空装置等製造)

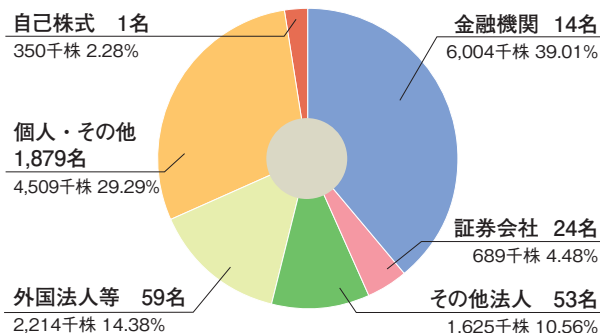
## 株式の状況

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式総数	15,394,379株
株主数	2,030名
大株主	

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
	千株	%
明治安田生命保険相互会社	1,450	9.64
ヒラノ会	1,334	8.87
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	951	6.33
伊藤忠商事株式会社	850	5.65
株式会社三菱東京UFJ銀行	737	4.90
株式会社りそな銀行	731	4.86
STATE STREET BANK CLIENT OMNIBUS OM04	672	4.47
立花証券株式会社	623	4.14
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	492	3.27
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE NT MEL AUSTRALIAN TREATY LENDING CLIENTS ACCOUNT	379	2.52

- (注) 1. 上記の他、自己株式数350,396株を保有しております。  
2. 持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

## 所有者別株式分布状況



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第二部
証券コード	6245
公告掲載方法	大阪市において発行する日本経済新聞
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問合せ先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 (通話料無料) : 0120-094-777

※株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話(自動音声案内)及びインターネットでも24時間承っております。

電話 (通話料無料) : 0120-244-479 (東京)

0120-684-479 (大阪)

インターネットホームページ : <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

ヒラノテクシード ホームページ

<http://www.hirano-tec.co.jp/>

ホームページで当社の事業活動、商品の案内、投資家情報などに関する詳しい情報をご覧ください。ぜひご活用ください。



この冊子は、環境に配慮し、植物油インキを使用しております。